

シリーズ 日本古代史

全 6 冊



農耕社会の成立

石川日出志

新赤版1271

252頁 定価=本体840円+税
ISBN978-4-00-431271-0
C0221(2010年10月刊)

縄文時代はなぜ終わり、弥生時代はどのように始まったのか。北海道から沖縄まで広く視野に、歴史の最初の分岐点に迫る。

ヤマト王権

吉村武彦

新赤版1272

232頁 定価=本体820円+税
ISBN978-4-00-431272-7
C0221(2010年11月刊)

最初の「天皇」とは誰か。王宮や王墓の変遷は何を物語るのか——。未だ多くの謎を残す、列島に初めて成立した国家の実像に肉迫する。

飛鳥の都

吉川真司

新赤版1273

236頁 定価=本体820円+税
ISBN978-4-00-431273-4
C0221(2011年4月刊)

推古天皇の時代から大宝律令成立前夜まで、倭国が中央集権国家「日本」へと変貌を遂げる激動の〈七世紀史〉を最新の知見で描く。

平城京の時代

坂上康俊

新赤版1274

266頁 定価=本体860円+税
ISBN978-4-00-431274-1
C0221(2011年5月刊)

律令体制の完成、奈良の都で花開く文化。一方、疫病の流行や皇位継承争いで、激しく揺れる八世紀史を、豊富な資料を駆使して描く。

平安京遷都

川尻秋生

新赤版1275

262頁 定価=本体840円+税
ISBN978-4-00-431275-8
C0221(2011年6月刊)

桓武天皇の遷都に始まる古代最後の都、平安京。時代精神に目配りしつつ、長らく〈国風文化〉の源とされてきた時代の実像に迫る。

摂関政治

古瀬奈津子

新赤版1276

254頁 定価=本体840円+税
ISBN978-4-00-431276-5
C0221(2011年12月刊)

我が世の栄華を満月にたとえた藤原道長。彼が他の貴族を圧倒する力を得たのはなぜか。古代の終わりと中世への胎動を描く。